

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス はにーびー			
○保護者評価実施期間	2024年11月 6日 ~ 2024年12月28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数)	25
○従業者評価実施期間	2024年11月 6日 ~ 2024年12月28日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	施設内での日々の支援はもちろんのこと、野外や施設外での活動もが充実しております。	「楽しい体験」を増やすことで自己肯定感の向上、感性を高め情緒面の成長を促します。施設外での活動はイレギュラーな出来事も多く発生します。その臨機応変な場面に遭遇し体験することで、お子様たちの場を切り替える力、対応する力など、新たな能力を引き出し、自立に向けた生きる力を伸ばす支援を実施しております。	安全に配慮しながら地域の施設や事業所様にご協力をいただきながら職業体験、インクルーシブ活動を推進してまいります。
2	将来の自立した生活を見据えた支援プログラムを取り入れております。	自分の意志を表現したり、分からぬことを質問することは生きていく上でとても大切な技術です。弊所では、小集団の中で、自分の気持ち、質問、要求を言葉で表現できるように支援しております。仲間同士で言いにくいことも、どのように伝えていくか本活動を通して慣れていくよう支援しています。さらに、ライフスキルトレーニング（挨拶、掃除、調理、金銭管理）を意識したプログラムにも取り組んでおります。	集団での活動を念頭に置きながら、個々の特性に配慮したペースで支援を進めてまいります。
3	実際の生活を模した戸建て住宅で支援を実施しており、各フロアや部屋が複数に分かれています。	1室1室は限られた空間ですが、支援内容、場の切り替え、お子様の気持ちの切り替えなど、適宜、目的ごとに使い分けております。	安全面を最優先に配慮し、一人ひとりの特性や個性にあった場所づくり（音や光等に配慮）した空間づくりを心掛けております。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレントトレーニングなどの保護者様支援について、まだ実施に至っておりません。	保護者様からの個別のご相談には、可能な限りご対応させていただいておりますが、ペアレントトレーニングや保護者様同士の交流などについては、実施に至っていません。	保護者様のご意見やニーズを取り入れながら、職員間で検討してまいります。
2	実際の生活を模した戸建て住宅が施設であるため、構造上バリアフリーの箇所が少ないです。	発達支援室や相談室への移動には、階段の昇降が必須となります。もちろん、手すりや転落防止柵を設置しておりますがバリアフリーの箇所が少ないため、受け入れられるお子様の障害種に限りがございます。	個別でサポートが必要なお子様には、職員間で情報共有を行い、見守りを重点的に行なうなど危険防止に努めてまいります。
3	新規のご利用希望者様の受け入れが難しいです。	大変ありがたいことに、見学や新規のお申し込み希望を頂戴しております。弊所を卒業するお子様と新規利用のご希望とのバランス、タイミングが合わない場合がございます。	ご利用希望者様には積極的に弊所見学をしていただき、空き状況を順次お知らせしていくことに努めます。また、InstagramなどのSNSを利用した空き状況の発信など、必要とされる方へ社会資源として弊所を有益にご利用していただけるよう努めてまいります。

		公表 保護者等からの事業所評価の集計結果						
事業所名		放課後等デイサービス はにーびー						
		公表日 2025年 2月 19日						
		利用児童数 26			回収数 25			
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	4	0	1	人数により活動を2回に分けて確保して下さっている感じ。 送迎をしていただいているので、利用中の環境などは分かりません。子どもは特に何も言ってません。 見学の際確認出来ています。十分だと思います。	施設では、支援目的毎に部屋を変えております。それにより、一つの事に集中できる環境を整えております。今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	2	0	2	よく見てくれていると思う。	今後も、安全に支援ができるよう、配置する職員数には気を付けながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	3	1	2		2階へ上がる階段がありますので、手すりを持ちながら、ゆっくり昇降する等の支援を継続していきたいと考えております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1	0	2		発達支援室は4Sを心掛け、今後も障害物になる物の収納等を継続していきたいと思います。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	0	0	1	子供が楽しく行っているので、支援が受けられてるかと思います。	ご利用者様ともお話をしながら、個性を尊重し支援を実施しております。今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25	0	0	0		今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23	0	0	2		保護者様やご利用者様からのニーズを傾聴し、個別支援計画を作成しております。今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているだと思いますか。	24	0	0	1		今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25	0	0	0		今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	1	0	2		今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	8	2	2	13	外出機会を設けていただけてるので、公園や図書館等で、他の子供と関わっていると思う。あるのかが分からないです。	施設外での活動もインクルージョンを念頭に積極的に取り組んでおります。今後も継続しながら、支援を実施いたします。
保護者への	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25	0	0	0	説明して下さいました。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24	1	0	0	計画書の内容は細かく説明を受けています。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	2	0	11		保護者様からの個別のご相談には対応しておりますが、まだ、ペアレントトレーニングの実施までは至っておりません。今後、保護者様からのニーズを確認しながら、検討したいと考えております。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	25	0	0	0	親に子供の様子を教えてくれます。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	0	0	0	送迎時、職員の方々とお話しでています。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24	1	0	0		今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	3	7	13	よく分からないです。	保護者様からの個別のご相談には対応しておりますが、まだ、保護者会の開催までは至っておりません。今後、保護者様からのニーズを確認しながら、検討したいと考えております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	24	0	0	1		今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	0	1	0		今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	21	1	1	2	インスタグラム等拝見しています。楽しい様子が見れて良いです。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	0	0	4		今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1	0	4		今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	0	0	11	利用日以外にあったのかは、分からず。	弊所では、定期的な訓練を実施しております。ご意見を鑑み、保護者様へのより分かり易い発信を心掛けたいと考えております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	0	0	3		今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	0	0	5	実際にケガなどあった場合（すり傷でしたが）報告をして下さいました。	怪我や事故ならびに施設内で起こったお困りごと等は、迅速に各保護者様へお話させていただくよう心掛けております。今後も同様に対応していきたいと考えております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21	1	2	1	楽しく通所していますので安心感があると思います。	今後も、どうすればお子様が楽しく通所でき、将来の自立のための一助となるのか？を模索しながら、ご利用者様へのご支援を行ってきましたと考えております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20	2	2	1	仲良かった友達が辞め、行く気力を失くしている。 楽しく通所しています。	今後も、どうすればお子様が楽しく通所でき、将来の自立のための一助となるのか？を模索しながら、ご利用者様へのご支援を行ってきましたと考えております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	24	1	0	0	親以外と楽しく過ごせる居場所ができ、とても良かったと思います。 子供の長点を認めてくれ、伸ばしてくれていると思います。 毎回子供があきないようにイベント等考えて下さいます。	今後も、どうすればお子様が楽しく通所でき、将来の自立のための一助となるのか？を模索しながら、ご利用者様へのご支援を行ってきましたと考えております。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス はにーびー				公表日	2025年2月19日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	施設では、支援目的毎に部屋を変えております。それにより、一つの事に集中できる環境を整えております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	弊所では、ご利用になられるお子様の安全性を鑑み、お子様2名に対し、職員を1名以上配置出来るよう国の基準よりも多く配置しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	1	2階へ上がる階段がありますので、手すりを持ちながら、ゆっくり昇降する等の支援を心掛けております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	戸建て住宅を使用し、各ご家庭での過ごし方に焦点をあてた支援を行っております。各部屋は4Sを心掛け、快適に支援を受ける様にしております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	1	支援に使用できる部屋が3部屋ありますので、適宜、適切な場所にて支援を行っております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	1	日々の支援やイベント等でのお子様達のご様子、モニタリングを通じて、PDCAサイクルを回しながら、支援内容の充実化を図りたいと思います。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	今回が開所後初めての評価表を集計いたしましたので、今後、保護者様のご意見・ニーズを踏まえ適切に支援内容を検討したいと考えております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	各職員から出てきた意見を適切に反映させ、業務改善を進めて行きたいと考えております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	1	あかし療育団体様にご来訪頂き、外部評価に参画しております。なお、評価結果については、まだ出ておりません。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	研修については、積極的に参加を促し、会社からの補助も行っております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	支援プログラムについては、放課後等デイサービス はにーびーのホームページに掲載を済ませております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	1	保護者様とのモニタリングには、必ず、直接支援を行なう職員も立会、お話をさせていただいております。その上で、個別支援計画を策定しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	保護者様とのモニタリングには、必ず、直接支援を行なう職員も立会、お話をさせていただいております。その上で、個別支援計画を策定しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	1	個別支援計画案が完成した段階で、各職員へ共有しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	2	標準化されたツールを使用しておりませんので、今後、取り入れていきたいと考えております。	多機能型児童発達支援 はにーびーにて使用しているツールの取り入れなどを検討したいと考えております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	2	各項目の内容を踏まえながら、個別支援計画を作成しておりますが、今後も、さらに具体的な内容となるように計画内容の見直しを継続して行なっていくことを考えております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	直接支援する職員にて、相談しながら、プログラムの立案を行なっております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。	

援の提供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	直接支援する職員から、プログラムやイベント案を募り、マンネリ化しないように心掛けております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	個別支援計画には、個別・集団活動の両内容を記載し、支援に取り組んでおります。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	支援開始前には、朝礼や昼礼を行い、その日の活動内容等について職員間の展開を実施し、お子様を迎える用意をしています。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	1	支援終了後は、送迎に入るため、大切な申し送りはなされてますが、(勤務時間の関係上)翌日の報告になる場合もございます。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	日々の支援記録は、サービス提供記録に記載し、保管しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	保護者様とのモニタリングには、必ず、直接支援を行う職員も立会、お話をさせていただいております。その上で、個別支援計画を策定しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	8	1	ガイドラインの基本活動を踏まえ、支援を行っております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9	0	ご利用されるお子様の思った事や感じたこと、こうしたいという意思を傾聴しながら、支援を行うように心掛けしております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	1	会議には、児童発達支援管理責任者や直接支援を行う職員が参加しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
関係機関や保護者との連携	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	2	地域の保健や医療機関との連携は、まだ行っておりません。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	0	学校との情報共有は各職員が行い、得た情報は職員間にて水平展開しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	2	就学前の保育所等との間の情報共有は出来ておりませんので、今後、機会をつくり相互理解を深めていきたいと考えております。	今後、他の施設様との情報共有が図れるよう、職員間で検討を進めたいと考えております。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	2	まだ、ご利用者様の中に学校を卒業した方はおりませんが、卒業した方が出た時は情報共有を進めてまいります。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	1	まだ、連携を取れておりませんので、今後、連携を図っていきたいと考えております。	今後、児童発達支援センター様との情報共有が図れるよう、職員間で検討を進めたいと考えております。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	2	地域の公園等で地域の他のこどもと交流する機会を設けおり、今後も続けたいと考えております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	33 (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	6	3	自立支援協議会への参加は、出来ておりません。	今後も、参加のための時間創出などを検討したいと考えております。
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	送迎時に保護者様とお話をさせていただき、情報共有を行っております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特レーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	2	ペアレン特レーニング等は実施できておりません。	弊所から家族支援プログラムとしてどの様なことができるのか？など研修に参加して、職員の資質向上につなげたいと考えております。
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	ご契約時に詳しく説明するように心掛けております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	ご利用前には、アセスメントを実施し、お子様や保護者様のご意向を傾聴しております。また、個別支援計画はお子様の最善の利益を優先しながら作成し、内容を保護者様にご確認いただき、ご了承を得た上で、ご利用を開始させていただいている。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	ご利用前には、アセスメントを実施し、お子様や保護者様のご意向を傾聴しております。また、個別支援計画はお子様の最善の利益を優先しながら作成し、内容を保護者様にご確認いただき、ご了承を得た上で、ご利用を開始させていただいています。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	ご家庭の支援の一環として、適宜、お悩みごとに対して、面談等を実施し支援を行っております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	4	市内の父母の会の活動は支援できておりますが、保護者会、保護者同士の交流の場合は、まだ、設けられておりません。保護者様各位とは、個々には交流を深める対応を行っております。	保護者会や茶話会など、今後、行っていきたいと考えておりますが、茶話会など事業所を開所して行うことが難しいのが現状です。 また、活動を取り入れている施設を参考に聞いてみたいと考えております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	保護者様からの苦情やご連絡は、リアルタイムで各職員へ共有し、迅速かつ適切にご対応するよう心掛けております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	イベント等は、各保護者様へ個別に情報をご提供しております。また、日々の支援内容等につきましては、Instagramでの展開や各保護者様への写真の送付などで発信しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	写真の送付時には、他のお子様が写らない様に心掛け、Instagramへのアップには、同意を得たお子様のみ掲載（顔は隠す）しております。また、お子様の個人情報の書類は、外部への持ち出しは禁止し、留意しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	適宜、お子様の思った事や感じたことを傾聴し、意思への配慮を実施しております。また、各保護者様とは、LINEやお電話を通した情報交換・共有を行う等実施しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	2	事業所の行事に地域の方を招待するなどは、実施しておりません。	まだ、招待など実施した事はありませんが、今後、必要になってくると思いますので、職員を含め検討していきたいと考えております。 なお、職員が他の施設が行ったイベントや研修に参加したことはございます。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	各種マニュアルは作成し、計画的に訓練を実施しております。また、防災センターへの見学等、施設外での体験等も実施しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
非常時等の対応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	BCPの策定を行い、研修とともに訓練も実施しております。また、非常食や避難用グッズ等も常備するようにしております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	0	現在、ご利用されるお子様で服薬等の措置が必要な方はいらっしゃいません。	予防接種は確認しておりませんので、今後、確認するようになります。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	現在、ご利用されるお子様で食物アレルギーをお持ちで医師の指示書がある方はいらっしゃいません。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	安全計画は、放課後等デイサービスはにーびーのホームページに掲載しており、計画に基づいて、各種訓練や点検等を実施しております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	各種訓練については、取り組み内容等、保護者様と共有が図れています。	今後、さらに共有が図れるよう、情報展開の内容を精査いたします。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	ヒヤリハット用の報告をファイルにまとめ、いつでも閲覧できる状態にしております。また、ヒヤリハットが発生した場合は、各職員へ情報展開を実施し、共有化を図っています。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	定期的に虐待防止研修等を開催し、虐待防止対策を行っております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	職員には定期的に身体拘束の研修を開催し、お子様への身体拘束を行う場合について、個別支援計画に記載しております。また、保護者様へは、同計画の説明時に身体拘束についてもお伝えしております。	今後も、現在のサービスレベルを維持しながら、ご利用者様へのご支援を継続いたします。